

## 普及活動情勢報告（令和7年4月分）

高吾農業改良普及所

### 夏秋高糖度トマトの定植スタート ～品種比較試験の実施～



3月10日から4月20日にかけて、仁淀川町の夏秋高糖度トマト（3戸）の定植が行われました。

普及所は個別巡回を行い、生育状況の確認と、今後の栽培管理等について指導しました。また、今年度は夏季の高温時の着果率向上を目的に品種比較試験を実施しており、巡回時に他産地での試験品種の栽培状況を生産者と共有しました。

実証ほの生産者からは「試験品種は樹勢が強そう。わき芽を除去するタイミングなど気をつけたい。」といった声がありました。

今後、普及所は試験品種の生育調査や糖度推移の確認を実施予定です。引き続き、個別巡回指導や品種比較試験を行い、夏秋高糖度トマトの生産安定を図っていきます。

### サンショウ新規作付けほ場の現地確認 ～サンショウの産地振興～



サンショウほ場の現地確認の様子

4月21日に越知町で新たにサンショウ栽培を開始する新規就農者の面談とサンショウを定植する現地ほ場の確認を行いました。

普及所は令和7年2月に管内4町村の広報を通じてサンショウ作付けの呼びかけを行い、各町村で開催した栽培説明会には31名が参加し、うち佐川町で1名、越知町で2名が栽培の準備を始めています。

この日面談したのは越知町で栽培開始を目指す新規就農希望者で、6aほどの貸借予定農地に必要な苗木の本数や土壌のpH、ECを確認しました。

普及所はサンショウの新規作付け拡大に向けて栽培希望者を対象とした基礎学習会や町村広報による呼びかけを継続し、産地の振興を図ります。